

# ひろくんニュース



## 《募金活動は終了いたしました》

合計 1億 3855万 9448円 ご協力ありがとうございました。

# ひろくん、順調に回復中！

4月3日(火)に退院し、現在は近くのアパートから通院治療しています。

(術後8日目 平成19年3月3日) 宏典につながっていた沢山のチューブはとれ、点滴のルートひとつとなり随分すっきりしました。体重も術前13キロが10キロになり大きかったお腹は出産後のお腹のようにやわらかく伸びていた皮がゆるんでプニョプニョしています。最高17キロ(とんでもない腹水の量)まであったことを考えると宏典の深刻さをあらためて感じます。今のところ大きな拒絶はなく、心配されていた各臓器も順調に回復してきています。先日その心配はかなり深刻だったと医師から聞かされ、やはり応援してくださっている皆さんの祈りのパワーに守られた奇跡を疑わずにはおられません。先日父親と嬉しい再会を果たし一昨日昨日と大好きな歌が唄えました。呼吸がきつくてもう何ヶ月も唄えていなかった歌です。大好きな「大きなのっぽの古時計」を歌い、その姿に夫婦は移植医療の素晴らしさと喜びに心ふるえました。まだまだ気を抜くことはできませんが今までは全く違う時間の流れを過ごしています。感謝感謝の毎日です。

(退院3日目 19年4月6日)

術後三回目のカテーテル検査をおえ、腹水も落ち着き経過良好ということで4月3日に念願の退院をすることができました。これからは週二回病院に通院し経過をみていきます。病院を出たことが宏典は嬉しくてしょうがないようで、そして本当によく話し笑うようになりました。まだまだ拒絶との闘いはありますが一步一步我が家に帰る日に向かって歩いていることを実感しています。



おかげさまで、こんなに元気です。

秋までには、日本に帰りたいな。

(退院10日目 19年4月13日)

今日のニューヨークは、朝から雨が降っています。ようやく生活も落ち着いてきました。宏典も調子が良く、毎日よく遊び、よく笑い、よく食べています。遊びもだんだん激しくなっていて、恐竜のおもちゃでの戦いごっこにはまっています。もしかしたら、三人の中で一番活発な子なのかもしれせん。



(退院24日目 19年4月27日)

やっとこちらでも暖かい日が続くようになり、外来で通院した時には病院の中庭で過ごしたり、アパートからセントラルパークが近いので、散歩にでかけたりできるようになりました。お外にでるのは、大好きで芝生の上をうれしそうに歩きます。

ボランティアのみなさん

N.Y.初日からすべてにおいて私達を守ってくださっている Heart to Heart のメンバーさん。バイオリンで大きなのっぽの古時計を演奏してくれました。山口県から来られている N.Y.日本人学校の先生ご夫妻からは中学生の運動会に招待されました。こどもの国幼稚園の園長先生をはじめ職員の方々、子どもたちからのすてきな絵や手紙のプレゼントをいただきました。また、ヤンキースの井川選手、松井選手からの応援。ニューヨークでの生活を、こちらに在住されている多くの日本の方々に支えていただいています。